

大和川流域LETTER

大和川河川事務所の事業や取り組み状況をお知らせします

令和7年度5月号



【大和川河川事務所事業概要が令和7年度版に更新されました】

大和川河川事務所の令和7年度の事業をまとめた事業概要を作成しました！
頻発する水害に備えるため、国だけでなく、自治体や企業、住民などあらゆる関係者が協働して、流域全体で水災害対策を行う「流域治水」を進めています。調査や工事、管理などの事業により、みなさんの安全・安心を引き続き守っていきます！



事務所1Fに
置いています！

↓↓大和川河川事務所が取り組んでいる事業一覧↓↓

(詳細は事務所ホームページをご確認ください)

下流域

■河川改修事業

対策内容：河道掘削

■高規格堤防整備事業（阪高大和川線地区）

対策内容：高規格堤防盛土、
まちづくり整備（宅地整備等）



※令和7年度時点のものであり、今後変更となる場合があります。

中流・上流域

■大和川流域治水整備事業※

対策内容：遊水地整備、河道掘削



※令和7年度時点のものであり、今後変更となる場合があります。



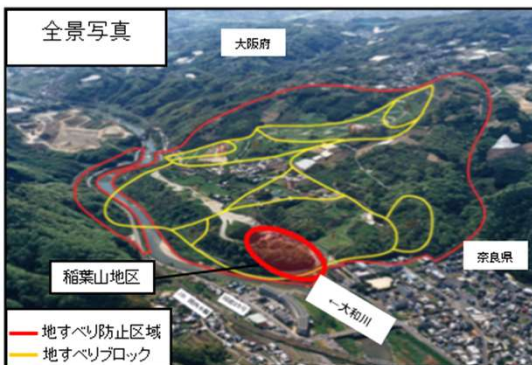
<凡例>

令和6年度補正予算
令和7年度当初予算

事業勘定	R7当初予算 (百万円)	R6補正予算 (百万円)
一般河川改修費	2,340	1,701
河川維持修繕費	636	561
総合水系環境整備事業費	196	107
河川都市基盤整備事業費	2,087	1,830
砂防事業費	600	80
合計	5,859	4,279

■亀の瀬地すべり対策事業（稲葉山地区）

対策内容：抑止工・鋼管杭工



※令和7年度時点のものであり、今後変更となる場合があります。

【大雨への備えできていますか？】



大和川では、6月から出水期（大雨で増水しやすい期間）に入ります。令和5年の6月には、出水によりJR大和路線の三郷駅前で軌道敷が浸水したほか、大和川沿川の市町でも避難指示等が発令されました。近年、気候変動の影響により、豪雨の発生頻度が増加傾向となっております。いざという時のために事前の準備をしておきましょう！

令和5年6月に大和川で洪水発生！



大和川



大和川



三郷町JR三郷駅前

事前に浸水リスク、避難経路を確認！



ハザードマップポータルサイト

自治体が作成しているハザードマップやハザードマップポータルサイト（<https://disaportal.gsi.go.jp/>）などで、お住いの浸水リスク・避難場所の確認ができます！



ハザードマップポータルサイト

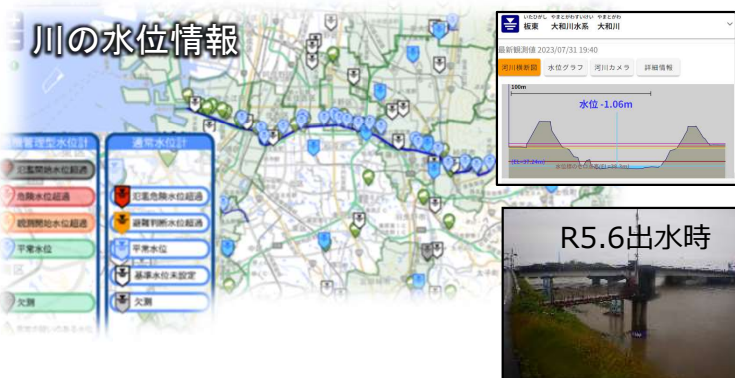


マイタイムライン（個人の防災行動計画）を作成することで、大雨によって河川の水位が上昇する時の防災行動を時系列的に整理することができます！

マイタイムラインを作成するためのキットもあります！



大和川の水位や避難情報はインターネットから入手！



大和川の水位やカメラ映像、避難指示など大雨の時に必要な情報は、下記から確認できます！

- 川の水位情報（<https://k.river.go.jp/>）
- 川の防災情報-国土交通省（<https://www.river.go.jp/index>）

大雨の時は、川の状態を直接見に行かないください！



川の水位情報



川の防災情報
国土交通省

【大和川の遊水地第1号、保田遊水地運用開始！】

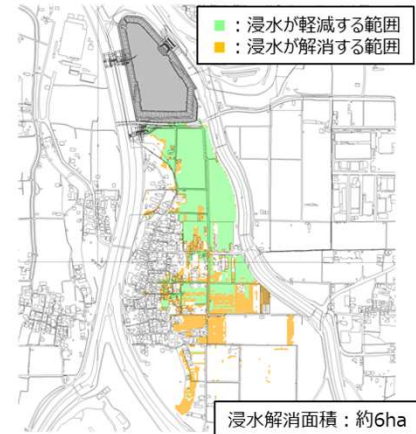
6月の出水期から、大和川本川では1つ目の遊水地である保田遊水地の運用が始まります！

保田遊水地の仕組み

大和川の水位が上がると越流堤から大和川の水が遊水地内に流れ込む仕組み。
本川の水だけでなく保田川の水も取り込むことで、内水による被害も軽減！



面積：約7ha
遊水地容量：約23万m³
周囲堤：約740m
囲繞堤：約300m
越流堤：約37m
越流堤敷高：TP+41.0m



保田川からの内水氾濫を軽減

上面は地域振興に活用！

平常時は川西町が遊水地の上面をインラインスケート等が楽しめる施設「オーバルパークかわにし」として地域振興に活用。4月にはインラインスピードスケートの全国選手権も行われました。



トラックのオープンを祝うテープカット



全日本選手権の様子

保田遊水地の運用を記念して式典を実施！（令和7年5月25日）

6月1日からの運用開始を記念して式典を実施しました。国会議員の皆様や地元の方からお祝いとお期待のお言葉をいただきました。



越流堤前で運用開始を記念したテープカットを実施



高市衆議院議員、堀井参議院議員からお祝いとお期待のお言葉をいただきました。

大和川河川事務所の事業や取り組み状況をお知らせします

～～「大和川水辺の楽校まつり」が開催されました！！～～

大和川が子ども達の自然環境教育の場となるよう、砂州や水辺での体験学習を行うとともに、憩いの場となる水辺空間を住民の方々に体験していただくことを目的に「水辺の楽校まつり」が開催されました。

大和川河川事務所は模型実験による貯留施設の説明や防災アニマル診断を用いた防災意識の調査を実施し、150名以上の方にブースを訪れていただきました。

当日は好天に恵まれ、様々な催しを通じて、訪れた方に大和川の水辺を楽しんでいただくことができました。

体験型実験・パネル展示



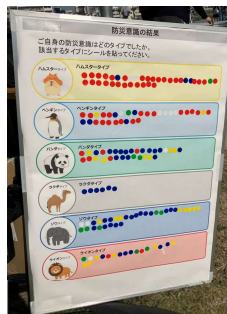
貯留施設の必要性が理解できる治水模型実験



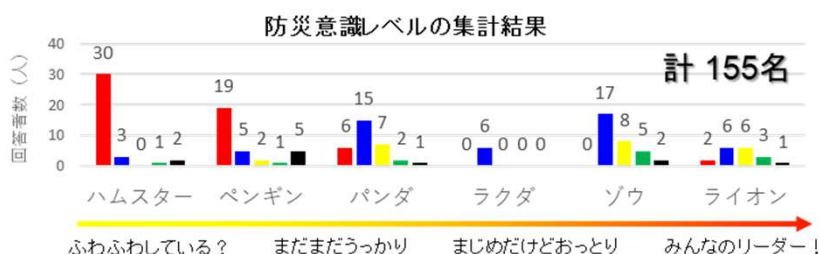
事務所の取り組みを紹介するパネル展示



防災アニマル診断を用いた防災意識調査



簡単なアンケートをもとに、回答者の防災意識を動物に例えて評価します。



<凡例> 19歳未満：● 20歳以上40歳未満：●
40歳以上60歳未満：● 60歳以上80歳未満：● 80歳以上：○

150名以上の方に回答いただきました！

・イベント概要

- 日 時：令和7年4月27日（日）
10:00～15:00
- 場 所：大和川公園及び河川敷
（堺区香ヶ丘町地先）
- 主 催：「楽しいんやさかい大和川」
子どもの水辺協議会
浅香山校区自治連合協議会

・プログラム

- ステージプログラム
合唱、ダンス、ゆるキャラショー等
- 砂州プログラム
水辺の楽校教室、川遊び
安全講習、魚とり体験、水質調査
- 出展テントプログラム
体験教室、パネル展示、模擬店
堺市PRコーナー等

